

パイン#7010TS

1. 系統 二液性変性脂環式ポリアミン硬化型厚膜エポキシ樹脂系下塗塗料
2. 特徴
- 1) 耐薬品性・耐油性に優れる。
 - 2) 耐水性・耐海水性等に対する防食性に優れる。
 - 3) エアレス塗装時の塗作業性に優れ、厚塗りが可能。
3. 用途
- 1) 薬品等による腐食環境下における鋼構造物の防錆塗装用下塗。
 - 2) 海上及び海岸付近の腐食環境に設置される鋼構造物の防錆塗装用下塗。

4. 塗料性状

項目	内容				
容 姿	2液性				
荷 姿	20kg セット				
色 相	錆色、赤錆色				
光 沢	つや消し				
密度 (23℃)	塗料	1.33 (主剤・硬化剤混合物の標準)			
	揮発分	0.87			
加熱残分	63wt%				
乾燥時間	温度	5℃	10℃	20℃	30℃
	指触	90分	80分	60分	30分
	半硬化	24時間	18時間	8時間	6時間
標準膜厚	80μm				
引火点	SDS参照				
発火点	SDS参照				
爆発限界(下限~上限)	SDS参照				
貯蔵安定期間(20℃)	12ヶ月				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項目	内容				
下地処理	ISO-Sa2.5(SSPC-SP10)				
調合法	主剤：85部、硬化剤：15部 (重量比)				
熟成時間	約30分 (20℃)				
可使時間	5℃	10℃	20℃	30℃	
	12時間	10時間	8時間	4時間	
塗装方法	エアレス塗装、刷毛塗り				
使用シンナー	パイン#7000溶剤				
塗装法	塗装方法	エアレス塗装			刷毛塗り
	希釈率	0~3wt%			0~3wt%
	標準使用量	0.42kg/m ²			0.20kg/m ²
	標準膜厚	80μm			50μm
	ウエット管理膜厚	200μm			125μm
エアレス塗装条件	1次圧 0.4MPa(4kg/cm ²)以上				
	2次圧 12MPa(120kg/cm ²)以上 チップ No.163-517~721				
塗装間隔	温度	5℃	10℃	20℃	30℃
	最小	48時間	36時間	24時間	16時間
	最大	14日			7日

6. 施工上の注意

- 1) 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合で混合し、十分に攪拌し均一な状態で熟成し、再度攪拌して塗装する。混合後は硬化反応が進行するので、可使時間以内に使いきる。
- 2) 被塗面の錆、油脂、湿気、じんあいなどの有害な付着物は完全に除去する。
- 3) 希釈にはパイン#7000溶剤を使用し、規定した希釈率の範囲内で希釈する。
- 4) 使用量、膜厚は標準的な目安を示すものであり、被塗物の形状、塗装方法などの条件により変動する。
- 5) エアレススプレー塗装の場合は塗料を60~80メッシュの金網でろ過する。エアレス塗装では100μmまで可能。
- 6) 上塗り塗り重ねまでの塗装間隔が規定より長くなると、密着不良を起こすことがあるので、規定以上を経過した場合は、表面目荒し処理が必要で。
- 7) 取扱い上の注意事項などの詳細説明は、別途「SDS」に記載していますので参照ください。

7. 適合する塗料

下塗：パイン#6010、パイン#6010T 他
上塗：パイン#7020H、パイン#7130 他

8. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第1石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有	第2種有機溶剤含有
有害物質表示	キシレン、エチルベンゼン イソブチルアルコール	トルエン、キシレン、エチル ベンゼン、イソブチルアルコール、 1-ブタノール
劇物表示	—	—
イソシアネート樹脂表示 硬化剤表示	エポキシ樹脂	変性脂環式ポリアミン

9. 使用上の注意 [警告]

- 1) 引火性の液体である。
- 2) 有機溶剤中毒の恐れがある。
- 3) 健康に有害な物質を含有している。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。

中電工業株式会社 工事部 (塗料担当)

〒734-0001 広島市南区出汐2丁目3番29号 Tel:082-255-2131 Fax:082-255-2251